

OIST外国人研究者への 外部資金獲得に関する支援

沖縄科学技術大学院大学
外部研究資金セクション
大竹 茂行



OIST

OKINAWA INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY GRADUATE UNIVERSITY

沖縄科学技術大学院大学

自己紹介

- 化合物半導体結晶成長
@三菱マテリアル
- 化合物半導体デバイス研究
@富士ゼロックス 基礎技術研究所
- 半導体・FPD・太陽光発電技術全般の標準化 等
@SEMIジャパン（半導体装置材料の国際工業会）
- 研究サポート全般
@産業技術総合研究所 太陽光発電研究センター
- URAプレアワード
@沖縄科学技術大学院大学 外部研究資金セクション

OIST 教職員 (2017年10月)

	外国人	日本人	外国人比率
教員	37	22	63%
研究ユニットスタッフ	232	198	54%
研究支援スタッフ	15	65	19%
事務スタッフ	47	249	16%

科研費英語提案比率

科研費応募	英語	日本語
全体	47%	53%
若手	68%	32%
基盤 (C)	50%	50%
基盤 (A,B), 新学術、挑戦	12%	88%

OIST科研費応募サポートの特徴

	OIST		XX大学
科研費応募種目	若手中心 (教員の応募が少ない)		幅広い種目 (教員含め多数が応募)
研究室や同僚のサポート	少ない		ある程度サポートあり
応募サポート	英語が中心		日本語が中心
英語情報提供	可能な限り提供		日本語と比べると少ない
外国人提案書	英語		英語 (一部日本語)

* 学内外国人研究者総数は多くの大学でOISTより多い

科研費応募に関わるサポートプロセス

① 科研費とは何か（イントロ）

② なぜ科研費が重要か？
（ Grant カフェ）

③ 書き方セミナー（レビュー）

④ 提出プロセスサポート

科研費応募に関わるサポートプログラム

•セミナー関連

- April 28: KAKENHI seminar “Writing grants for fun and profit” ← ① ②
- June 6: [KAKENHI Seminar: Decoding KAKEHI Screening results](#)
- September 13: [KAKENHI! An Overview \(JSPS\)](#)
- September 13: [Tips for writing proposal using new application form](#) ← ③

•応募に関わる締切等

- September 1, 2017: JSPS Announcement of FY2018 KAKENHI Call
- September 29, 2017: [Grant Pre-submission Form](#) deadline
- October 10: [Support by the GRANTS Section Staff](#)
- October 16, 18 and 19: [Support sessions for online submission](#) ← ④
- October 20, 2017: OIST internal deadline
- November 8, 2017: JSPS KAKENHI Deadline

科研費応募のサポート

Grants and Research Collaborations Section

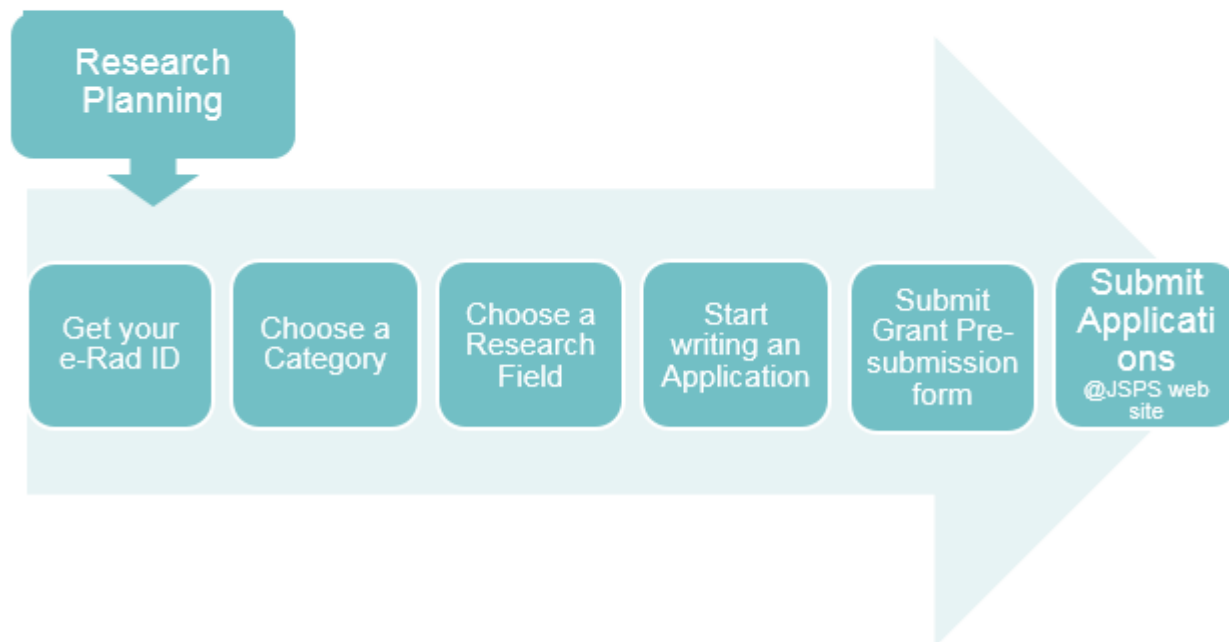
Apply for Kakenhi

KAKENHI Application - What to do.

New: FY2018 Application guideline and Application forms (word file) are available!

- New! [Application guideline & Application forms, Writing Guideline](#)
- New! [Assessment Criteria of KAKENHI](#)

How to Apply for KAKENHI



説明と必要なリンク

0. e-Rad ID

1. Choose a category

2. Choose a review field

3. Start writing

4. Grant pre-submission form

5. Submit application

6. After submission

7. If you are not awarded

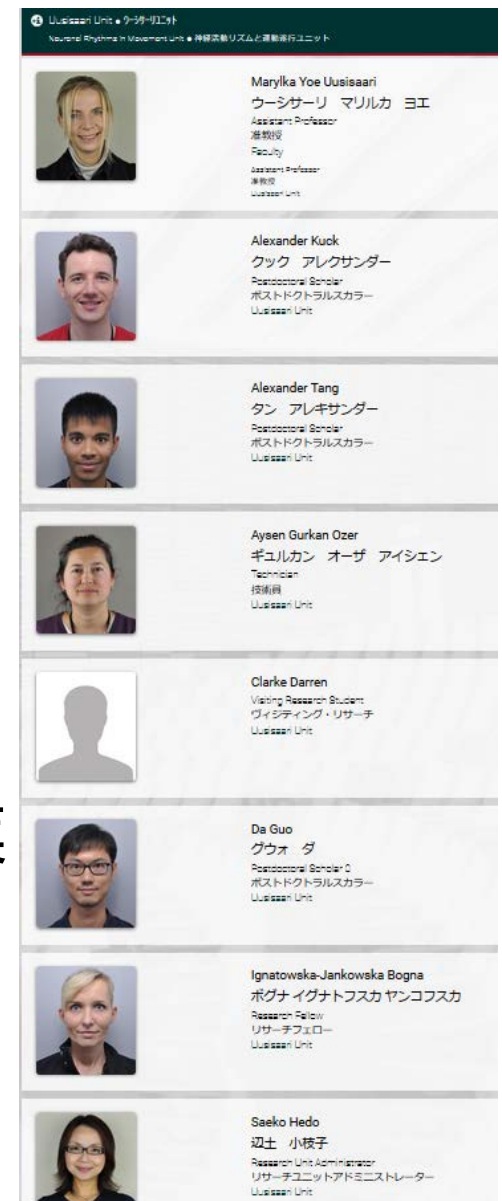
④ 科研費オンライン入力のサポート

- なぜ必要か？

- 研究室に経験者なし
- サポートできる日本人研究者がいない

- 概要

- スタッフが待機する会議室に来て入力作業
- 質問対応と入力サポート
- 複数回の開催（一回で完了ない場合には次回）



研究計画調書作成サポートに関する課題

– 応募種目

- 金額だけで研究種目を決める
- 重複制限がわかりにくい（説明しにくい）

– 書式に納得できない

- 記載のスペースが狭い
- 厳密性に欠ける提案しかかけない

– 審査プロセスを理解してもらうことが困難

- 調書指示事項の背景が理解できていない（解説資料不足）

– 適切な審査領域選択

- 過去の審査員等の英語情報提供は課題

OISTとしての課題

- 教員の応募率が低い
 - 特に外国人
- 教員、研究者の国内人脈形成
 - 大型研究費応募への布石
- 研究費獲得に関する学内評価
 - 徐々に改善方向